

令和2年度 第2回 土木計画学研究委員会 議事録

日時：令和2年11月14日（土）12：00～13：00

場所：ZOOM

【出席者】

委員長：兵藤哲朗（東京海洋大）

副委員長：白水靖郎（中央復建）、高橋清（北見工業大）

幹事長：藤井聡（京都大）

学術小委員会：佐野可寸志（長岡技術科学大）、土屋哲（鳥取大）

大会運営小委員会：寺部慎太郎（東京理科大）、西内裕晶（高知工科大）、日野智（秋田大）

小委員会委員長：吉田長裕（大阪市立大）、大森宣暁（宇都宮大）、秋山哲男（中央大）、
藤原章正（広島大）、加藤博和（名古屋大）、安間匡明（大和証券）、柴崎隆
一（東京大）、金子雄一郎（日本大）、

小委員会副委員長：稲垣具志（中央大）

小委員会幹事長：石倉智樹（東京都立大）、神田佑亮（呉高専）

委員兼幹事：伊地知恭右（北海道開発技術センター）、岡英紀（計量計画研究所）、楽奕平
（芝浦工業大）、川崎智也（東京大）、小池淳司（神戸大）、鈴木春菜（山口
大）、田中皓介（東京理科大）、泊尚志（東北工大）、松田曜子（長岡技科大）、
松本浩和（地域未来研）、吉城秀治（福岡大）

議事

1. 開会 委員長挨拶
2. 前回委員会の議事録確認【資料2】
3. 委員の交代について【資料3】
4. 予算の執行計画について
5. 学術小委員会からの報告【資料4】
6. 2020年秋大会の実施状況について【資料5】
7. 2021年春大会の準備状況について
8. 2021年秋大会の準備状況について
9. 研究小委員会からの報告【資料6】
10. 幹事会からの報告
 - (ア) 土木学会論文集D4について【資料7】
 - (イ) 国際賞について
 - (ウ) 土木学会功績賞について
 - (エ) 研究討論会報告【資料8】
 - (オ) 災害調査について【資料9】
 - (カ) 国際セミナーの実施状況について
 - (キ) ワンデイセミナー実施状況【資料10】
 - (ク) HP改善報告

(ケ) その他：土論終 D3 COVID19 特集号【資料 11】

11. その他

【議事】

1. 開会 委員長挨拶

兵藤委員長より挨拶がなされた。

2. 前回委員会の議事録確認

藤井幹事長より【資料 2】について前回委員会の議事録確認依頼があり、承認された。

【審議事項】

3. 委員の交代について

藤井幹事長より【資料 3】の説明があり、新幹事の紹介があった。

4. 予算の執行計画について

藤井幹事長より、コロナ禍で予算執行が難しく、土木学会に特別措置が認められたことを受け、今年度予算におけるセミナー関連予算の全額ならびに委員会予算の半額（計 160 万円程度）を次年度に繰り越す調整をしている旨、報告がなされた。

5. 学術小委員会からの報告

土屋学術小委員会幹事長より【資料 4】の説明があり、D3 特集号 Vol.38 の査読状況として一次判定結果の報告及び 2020 年度のスケジュールについて報告がなされた。

6. 2020 年度秋大会の実施状況について

西内大会運営委員幹事より【資料 5】の説明があり、ZOOM 開催が大きなトラブルなく進んでいる旨、講演者あわせて 1,200 名を超える参加がある旨の報告がなされた。

7. 2021 年度春大会の準備状況について

寺部大会運営小委員長より、開催形態はオンライン方式のみとする旨、日程は 6 月 5 日（土）、6 日（日）となる旨、開催校は東北大で奥村先生である旨、ポスターセッションは未定であるがその他の内容はこれまで通りを想定する旨の報告がなされた。

8. 2021 年度秋大会の準備状況について

寺部大会運営小委員長より、福島大学・吉田樹先生にお願いして了承が得られた旨、会場や期日については未定である旨の報告がなされた。

また 2021 年度秋大会からは、大会運営小委員長が秀島先生（名古屋工大）に引継ぎがなされ、新たな体制で検討がなされる旨の報告がなされた。

9. 研究小委員からの報告

松本幹事より【資料 6-1、6-2】の説明があり、研究小委員会の活動状況とりまとめ状況として、コロナ禍で活動があまりできていない状況がある旨の報告がなされた。

また新規の研究小委員会として、維持修繕および防災の統合的マネジメント小委員会（代表：貝戸清之）の申請について確認依頼がなされ、承認された。

10. 幹事会からの報告

ア：土木学会論文集 D4 について

藤井幹事長より【資料 7】の説明があり、土木学会論文集 D4 設置に向けた議論の経緯と D4 設置 WG について説明がなされた。また D4 設置までの経過措置として、来年の春大会の発表者を対象に「土木計画学（政策と実践・D4）特別企画」へ論文投稿を募集し、D4 編集準備小委員会査読のうえ、D3 特集号とは別に発行する旨の説明がなされた。また D1、D2 それぞれの編集小委員にもこれらの方針を照会したうえで、土木学会論文集編集調整会議委員長へ D4 設置の申請書を提出し許可の連絡を受けたが、F5 分冊との境界を明確にしてほしいとの意見が出されている旨の報告がなされた。

柴崎小委員長より F5 分冊との差別化の詳細について質問があり、藤井幹事長より D4 準備小委員会の中で議論していく旨の説明があった。

イ：国際賞について

藤井幹事長より、昨年は日本の方については採択がされなかった旨、締切は年明けとなるため国際貢献をしている方の候補がいれば自薦他薦を問わずご連絡いただきたい旨の説明があった。

ウ：土木学会功績賞について

藤井幹事長より、本部で検討されるものであり、議論しない旨の説明があった。

エ：研究討論会報告

伊地知幹事より【資料 8】の説明があり、令和 2 年度全国大会の実施報告がなされ、youtube のアーカイブは 12,000 回程度の再生があり注目されている旨の報告があった。また令和 3 年度の企画案として、「土木と教養」「土木技術の進歩と生産性」などが挙げられているが、その他の意見も募集中である旨説明がなされた。

オ：災害調査について

松田幹事より【資料 9-1】について説明があり、「新型コロナウイルスに関する行動・意識調査」の実施について、パネル調査の第 2 回が行われた旨、ローデータ含め web 上で公表しており研究目的で利用できる旨の説明がなされた。また、パネル調査の速報として【資料 9-2】、失業率が挙がってきている特徴があるなどの説明がなされた。

カ：国際セミナーの実施状況について

特になし。

キ：ワンデイセミナー実施状況

田中幹事より【資料 10】について説明があり、**covid** 関係セミナーが 8 月 8 日に開催され 20 件の発表、200 名超の参加・視聴があったとの報告がなされた。

ク：HP 改善報告

泊幹事より、現在の委員名簿が古くなっていたものを修正した旨、それより以前の委員名簿も古くなっているためそちらは適宜修正する旨の報告がなされた。

ケ：その他：土論集 D3 COVID19 特集号

田中幹事より【資料 11】について説明があり、資料 10 のセミナーを受けて土木学会論文集 D3 分冊「COVID-19 特別企画」の投稿につながり、11 件の投稿があり現在は査読期間中、年明けまでに搭載決定となる旨の報告がなされた。

11. その他

藤井幹事長より、幹事会の合宿についてはコロナ禍の様子を見ながらではあるが、可能であれば開催したい旨、意見があればいただきたい旨の説明があった。

また藤原前委員長より、今年の土木学会全国大会における MMT の研究討論会について、日刊建設産業新聞社から取材があり、簡単な報告記事が 11 月 10 日付で出ている旨の報告があった。

以上